議案第12号

令和7年度尼崎市下水道事業会計予算

(総 則)

第1条 令和7年度尼崎市下水道事業会計の予算は、次に定めるところ による。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 処 理 面 積 4,050ha

(2) 年 間 有 収 水 量 52,314,000 ㎡

(3) 主要な建設改良事業

ア 管きょ、ポンプ場及び処理場整備事業 5,465,980 千円 (収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入

第 1 款下 水 道 事 業 収 益13,595,364 千円第 1 項営業収 益第 2 項営業外 収 益第 3 項特別利

13,595,364 千円10,515,767 千円3,079,596 千円第 3 項特別
1 千円

支 出

第 1 款 下 水 道 事 業 費 用 13,034,187 千円

第 1 項 営 業 費 用 12,679,879 千円

第 2 項 営 業 外 費 用 349.308 千円

第 3 項 特 別 損 失 4,000 千円

第 4 項 予 備 費 1,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める(資本的

収入額が資本的支出額に対し不足する額 4,847,193 千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 297,916 千円、過年度分損益勘定留保資金 3,549,277 千円、建設改良積立金 1,000,000 千円で補てんするものとする。)。

収 入

第 1 款 下水道	事業資本的収入	•	3, 293, 877 千円
第1項 企	業	債	1,400,000 千円
第2項 国	庫 補 助	金	1,780,506 千円
第3項 他 会	計 補 助	金	1,089 千円
第4項 負	担	金	112,281 千円
第5項 固定	資産売却	代	1 千円

支 出

第 1 款 下水道事業資本的支出						8, 141, 070 千円
第 1 項	建	設	改	良	費	5, 465, 980 千円
第 2 項	企	業	責償	還	金	1,674,090 千円
第 3 項	投	資	有 価	証	券	1,000,000 千円
第 4 項	予		備		費	1,000 千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次 のとおりと定める。

事	項	期間	限 度 額
下 水 建 設 改	道 施 設 良 事 業	令和7年度から 令和8年度まで	3, 742, 143 千円
下 水 德	道 施 設 エ 事	令和7年度から 令和8年度まで	41,592 千円
兵 庫 東 : 汚 泥 処	流 域 下 水 理 事 業	令和8年度から 令和36年度まで	1,319,019 千円
建 設 資 ² 調 査 業	材 価 格 等 務 委 託	令和7年度から 令和8年度まで	998 千円

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次 のとおりと定める。

起債の目的 公共下水道事業及び流域下水道事業

限 度 額 1,400,000千円

起債の方法 普通貸借又は証券発行

利 率 5.5%以内

償還の方法 借入れの日の翌日から起算し、据置期間を含め 40 年以内に半年賦元金均等その他の方法により償還する。ただし、財政の都合により繰上げ償還を行い、償還年限を短縮し、又は利率を高めないで借換えをすることができるものとし、借入れ先の融通条件があるときは、これに従うことができる。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

- 第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、 次のとおりと定める。
 - (1) 営業外費用に計上した消費税及び地方消費税に係る予算額に不足 を生じた場合における同一款内での各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

- 第8条 次に掲げる経費については、これらの経費の金額を、これらの 経費のうち他の経費の金額に、若しくはこれら以外の経費の金額に流 用し、又はこれら以外の経費をこれらの経費の金額に流用する場合は、 議会の議決を経なければならない。
 - (1) 職 員 給 与 費

829, 145 千円

(2) 交 際 費

50 千円

(他会計からの補助金)

第9条 雨水処理費等に充当するため、一般会計からこの会計へ補助を 受ける金額は、4,497,083千円である。

(重要な資産の取得)

第10条 重要な資産の取得は、次のとおりとする。

種類	名 称	数量
投資有価証券	国 债 等	一 式

令和7年2月19日提出

尼崎市長 松 本 眞

令和7年度尼崎市下水道事業会計予算実施計画 収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	予 定 額	備考
1 下水道事業			13, 595, 364	
	1営業収益		10, 515, 767	
		1 下水道使用料	5, 937, 519	下水道使用料
		2 雨 水 処 理 2 負 担 金	4, 415, 366	雨水処理に対する一般会計負 担金
		3 他会計負担金	71, 575	水質規制及び水洗化促進等に 対する一般会計負担金
		4 そ の 他 4 営 業 収 益	91, 307	下水流送負担金等
	2 営業外収益		3, 079, 596	
		1 受 取 利 息 1 及び配当金	24, 071	預金等利息
		2国庫補助金	25, 729	施設の維持管理等に対する国 庫補助金
		3 他会計補助金	9, 053	児童手当に対する一般会計補 助金
		4 消費税還付金	102, 201	消費税及び地方消費税還付額
		5 長期前受金 7 戻 入	2, 914, 182	長期前受金の収益化額
		6雑 収 益	4, 360	占用料等
	3 特 別 利 益		1	
		1 過 年 度 1 損 益 修 正 益	1	過年度の損益修正益

±1.	T#	ы	→	<i>[-</i> ++:	(単位 千円)
款	項	II II	予 定 額	備	考
1 下水道事業用			13, 034, 187		
	1 営 業 費 用		12, 679, 879		
		1 管 き ょ 費	215, 820	管きょの維持 費	管理に要する経
				委 託	料 136,595
				修繕	費 57,517
				材 料	費 15,021
				その他物化	牛費 6,687
		2 ポンプ場費	1, 102, 907	ポンプ場の維 経費	持管理に要する
				動力	費 187,534
				委 託	料 470,732
				修繕	費 427, 315
				その他物化	牛費 17,326
		3 処 理 場 費	1, 956, 268	処理場の維持 費	管理に要する経
				動力	費 346,527
				委 託	料 670,767
				修繕	費 271,663
				負 担	金 643,498
				その他物化	牛費 23,813
		4水質管理費	4, 263	水質の検査及 経費	び指導に要する
		5 水洗化促進費	706	水洗便所の普 経費	及促進に要する
		6 流 域 下 水 道 維持管理負担金	1, 545, 711	武庫川下流流 理負担金	域下水道維持管
		7 流域下水汚泥 2 処理負担金	95, 388	兵庫東流域下 負担金	水汚泥処理事業
		8 業 務 費	309, 211	下水道使用料 する経費	の徴収事務に要
				負 担	金 309,100
				その他物化	牛費 111
		9 総 係 費	258, 541	事業活動の全 費	般に関連する経

款	項	目	予 定 額	備考
		10 給 与 費	555, 749	職員給与費
				一般職(会計年度任用職員除 く。)52人(ほか短時間勤務 職員 1人) 会計年度任用職員 2人
		11減価償却費	6, 541, 185	固定資産の減価償却費
		12 資産減耗費	94, 130	固定資産の除却に要する経費
	2 営業外費用		349, 308	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費	347, 180	企業債利息
		2雑 支 出	2, 128	上記以外の営業外費用
	3 特 別 損 失		4, 000	
		1 過 年 度 1 損 益 修 正 損	4, 000	過年度の損益修正損
	4 予 備 費		1, 000	
		1 予 備 費	1,000	予定外経費に充当する予備費

資本的収入及び支出

収

入

			•	(単位 千円)
款	項	目	予 定 額	備考
1 下水道事業資本的収入			3, 293, 877	
	1 企 業 債		1, 400, 000	
		1 企 業 債	1, 400, 000	建設改良事業に対する企業債
	2国庫補助金		1, 780, 506	
		1国庫補助金	1, 780, 506	建設改良事業に対する国庫 補助金
	3 他会計補助金		1, 089	
		1 他会計補助金	1, 089	企業債償還金に対する一般 会計補助金
	4 負 担 金		112, 281	
		1 受益者負担金	4, 198	受益者負担金
		2工事負担金	108, 083	公共下水道建設工事負担金
	5 固 定 資 産 5 売 却 代		1	
		1 固 定 資 産 1 売 却 代		固定資産の売却代

				(単位 十円)
款	項	目	予 定 額	備考
1下水道事業1資本的支出			8, 141, 070	
	1建設改良費		5, 465, 980	
		1 公 共 下 水 道 整 備 費	341, 044	公共下水道整備に要する経費
		2 流 域 下 水 道 整 備 費	346, 330	武庫川下流流域下水道建設負 担金
		3施設改良費	4, 498, 686	施設の改良に要する経費
		4 受 益 者 負 担 金 経 費	240	受益者負担金の徴収事務に要 する経費
		5	6, 284	水質分析機器等購入費
		6 給 与 費	273, 396	職員給与費
				一般職(会計年度任用職員除 く。)30人(ほか短時間勤務 職員 1人)
	2 企業債償還金		1, 674, 090	
		1 企業債償還金	1, 674, 090	企業債元金償還金
	3 投資有価証券		1, 000, 000	
		1 投資有価証券	1, 000, 000	投資有価証券の取得に要する 経費
	4 予 備 費		1,000	
		1 予 備 費	1,000	予定外支出に充当する予備費

令和7年度尼崎市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書 (令和7年4月1日から令和8年3月31日まで)

			(単位 千円)
1	業務活動によるキャッシュ・フロー		
	当年度純利益		263, 261
	減価償却費		6, 541, 185
	固定資産除却費		90, 177
	貸倒引当金の増減額(△は減少)		1, 269
	退職給付引当金の増減額(△は減少)		96, 773
	賞与引当金の増減額 (△は減少)		6, 866
	法定福利費引当金の増減額 (△は減少)		1, 321
	長期前受金戻入額	\triangle	2, 914, 182
	受取利息	\triangle	24, 071
	支払利息		347, 180
	破産更生債権等の増減額 (△は増加)	\triangle	629
	未収金の増減額(△は増加)	Δ	72, 838
	未払金の増減額(△は減少)		25, 565
	小計		4, 361, 877
	利息の受取額		24, 071
	利息の支払額	\triangle	347, 180
	業務活動によるキャッシュ・フロー		4, 038, 768
2	投資活動によるキャッシュ・フロー		
	有形固定資産の取得による支出	Δ	4, 680, 158
	有形固定資産の売却による収入		1
	無形固定資産の取得による支出	\triangle	316, 355
	投資有価証券の取得による支出	Δ	1,000,000
	国庫補助金による収入		1, 619, 370
	一般会計からの繰入金による収入		1, 089
	工事負担金等による収入		102, 072
	投資活動によるキャッシュ・フロー	Δ	4, 273, 981

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入		1, 400, 000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	\triangle	1, 674, 090
財務活動によるキャッシュ・フロー	\triangle	274, 090
資金増減額	\triangle	509, 303
資金期首残高		21, 047, 185
資金期末残高		20, 537, 882

給 身 費 明 細 書

1 総 括

		職員数		給 与		j.	費	法 定	合 計
区	分	特別職	一般職	報酬	給 料	手 当	計	福利費	`□'
		(人)	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
本	年 度	0	(4) 82	4, 529	339, 086	361, 361	704, 976	124, 169	829, 145
前:	年 度	0	(4) 81	4, 034	322, 191	353, 897	680, 122	121, 634	801, 756
比	較	0	(0) 1	495	16, 895	7, 464	24, 854	2, 535	27, 389

- (注) 1 () 内には、短時間勤務職員または会計年度任用の職を占める職員であって、その一週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員について外書きしている。
 - 2 「手当」には、賞与引当金繰入額及び退職給付引当金繰入額を含む。
 - 3 「法定福利費」には、法定福利費引当金繰入額を含む。

	区 分	管理職手当				通勤手当	特 殊 勤 務 手 当
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
手	本年度	4, 491	13, 367	32, 125	4, 956	7, 871	1, 312
当	前年度	4, 491	14, 796	34, 151	5, 832	8, 324	1, 312
<i>の</i>	比較	0	△ 1,429	△ 2,026	△ 876	△ 453	0
	区分	時 間 外 勤 務 手 当			管 理 職 員 特別勤務手当		退職手当
内		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
訳	本年度	39, 441	2, 362	0	43	158, 620	96, 773
EI/C	前年度	37, 699	2, 286	0	43	151, 315	93, 648
	比較	1,742	76	0	0	7, 305	3, 125

- (注) 1 「期末・勤勉手当」には、賞与引当金繰入額を含む。
 - 2 「退職手当」には、退職給付引当金繰入額を含む。

(1) 会計年度任用職員以外の職員

(1)	云川十	发 上	貝以八〇	概具					
	職員数		員 数	給	<u> </u>	j.	費	法 定	合 計
区	分	特別職	一般職	報酬	給 料	手 当	計	福利費	П. <u>Б</u> І
		(人)	(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
本	年 度	0	(2) 82	0	339, 086	359, 625	698, 711	123, 110	821, 821
前	年 度	0	(2) 81	0	322, 191	352, 384	674, 575	120, 763	795, 338
比	較	0	(0) 1	0	16, 895	7, 241	24, 136	2, 347	26, 483

- (注) 1 ()内には、短時間勤務職員について外書きしている。
 - 2 「手当」には、賞与引当金繰入額及び退職給付引当金繰入額を含む。
 - 3 「法定福利費」には、法定福利費引当金繰入額を含む。

	区分	管理職手当(千円)	扶養手当(千円)	地 域 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)
		(1円)	(1円)	(1円)	(1月)	(1円)	(1円)
手	本年度	4, 491	13, 367	32, 125	4, 956	7, 871	1, 312
当	前年度	4, 491	14, 796	34, 151	5, 832	8, 324	1, 312
0	比較	0	△ 1,429	△ 2,026	△ 876	△ 453	0
	区 分	時 間 外 勤 務 手 当	手 当	手 当	特別勤務手当	手 当	退職 手 当
内		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
訳	本年度	39, 441	2, 362	0	43	156, 884	96, 773
H/X	前年度	37, 699	2, 286	0	43	149, 580	93, 648
	比較	1,742	76	0	0	7, 304	3, 125

⁽注) 1 「期末・勤勉手当」には、賞与引当金繰入額を含む。 2 「退職手当」には、退職給付引当金繰入額を含む。

(2) 会計年度任用職員

		職員数	給	与	費	法定	合 計
区	分	一般職	報 酬	期末・勤勉 手 当	計	法 定 福利費	
		(人)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
本生	声 度	(2)	4, 529	1, 736	6, 265	1, 059	7, 324
前生	年 度	(2)	4, 034	1, 513	5, 547	871	6, 418
比	較	(0)	495	223	718	188	906

⁽⁾ 内には、会計年度任用の職を占める職員であって、その一週間当たりの通常の勤務時間が常時勤務を要する職を占める職員の一週間当たりの通常の勤務時間に比し短い職員について外書きしている。 (注)

2 給料及び手当の増減額の明細

区分	増減額	増 減 事 由		説明	備 考
	(千円)		(千円)		
給料	16, 895	1 給与改定	9, 557		給与改定の状況
		に伴う増			前年度
		減 分			給与改定実施時期 R6.4.1
		2 昇給に伴	2, 295		平均昇給率 1.29%
		う増加分			
		3 その他の	5, 043	職員数の	職員数の異動状況
		増 減 分		変動等に	現 に 在 職 する職員数 (その他) (計)
				伴うもの	(0人) (2人) (2人)
					本年度 77人 5人 82人
					(0人) (2人) (2人)
					前年度 73人 8人 81人
					(人0) (人0) (人0)
					増 減 4人 △3人 1人 採用、退職の状況
					(令和5. 12. 2~令和6. 12. 1)
					採用者 1人
					退職者 1人
					給料月額の調整に伴う増加 1,721千円
手当	7, 464	1制度改正	6, 435		期末勤勉手当等
		に伴う増			
		減 分			
		2 その他の	1, 029	職員構成の	退職手当等
		増 減 分		変動等に伴	
				うもの	

- (注) 備考欄中職員数の異動状況における()内には、短時間勤務職員について外書きしている。
- 3 給料及び手当の状況
- (1) 職員1人当たり給与

X.	分	事務・技術職	技能労務職	
△和6年19日 1 日	平均給料月額 (円)	337, 740	342, 119	
令和6年12月1日 現 在	平均給与月額 (円)	484, 424	389, 201	
九 11.	平 均 年 齢 (歳)	46. 5	55. 4	
令和5年12月1日	平均給料月額 (円)	324, 889	343, 224	
現 在	平均給与月額 (円)	426, 025	407, 614	
71.	平 均 年 齢 (歳)	45. 9	52. 6	

(2) 初 任 給

					一般	会 計	ト の 制	度
区		分	事務・技術職	技能 労務職	行 政	職	技能労利	务 職
			(円)	(円)	(円	月)	(P	円)
高	校	卒	211,600	202, 200	211, 6	00	202, 2	200
大	学	卒	235, 400	_	235, 4	00		_

(3) 級 別 職 員 数

		事 務 ・	技 術 職	技能	芳 務 職
区	分	職員数	構成比	職員数	構成比
		(人)	(%)	(人)	(%)
	8 級	0	0	_	_
	7 級	1	1. 4	_	_
	6 級	4	5. 5	_	_
	5 級	2	2.8	_	_
令和 6年12月	4 級	29	40.3	1	20.0
1日現在	3 級	25	34. 7	4	80. 0
	2 級	8	11. 1	0	0
	1 級	3	4. 2	0	0
	計	72	100	5	100
	8 級	0	0	_	_
	7 級	1	1. 5	_	_
	6 級	4	6. 2	_	_
	5 級	1	1. 5	_	_
令 和 5 年 12 月 1 日 現 在	4 級	26	40.0	3	37. 5
	3 級	21	32. 3	5	62. 5
	2 級	8	12. 3	0	0
	1 級	4	6. 2	0	0
	計	65	100	8	100

(注) ()内には、短時間勤務職員について外書きしている。

(級別の基準となる職務)

区	分	8 級	7 級	6 級	5 級	4 級	3 級	2 級	1 級
事 務 ・ 技	術 職	局次長	部長	課 長	課長補佐	係主任	主事技師	書記	事務員 技術員

(4) 昇 給

	区 分		合 計	事務・技術職	技能労務職
	職員数	(A) (人)	82	78	4
本	昇給に係る職員数	(B) (人)	60	58	2
		2号給(人)	0	0	0
年	号給数別内訳	4号給(人)	60	58	2
	ク がロ 多くカリド すむく	6 号給(人)	0	0	0
度		8号給(人)	0	0	0
	比率(B)/(A)	(%)	73. 2	74. 4	50.0
	職員数	(A) (人)	81	73	8
前	昇給に係る職員数	(B) (人)	60	56	4
		2号給(人)	0	0	0
年	 	4号給(人)	60	56	4
	方桁级別內訳 	号給数別内訳 6 号給(人)		0	0
度		8号給(人)	0	0	0
	比率 (B) / (A)	(%)	74. 1	76. 7	50.0

(5) 特殊勤務手当

区分	全職種	事務・技術職	技能労務職
給料総額に対する比率 (%)	0.39	0.36	0. 97
支給対象職員の比率 (令和6年12月1日現在)(%)	84. 42	83. 56	100
支給対象職員1人当たり 平均支給月額(円)	1,682	1,560	3, 542
代表的な特殊勤務手当の名称	災害応急作業手当、 手当	年末年始特別業務	手当、下水道業務

(6) 期末手当・勤勉手当

区	分	支給期別	支給期別支給率		職制上の段階、職務の級等によ	備考
	カ	6月(月分)	12月 (月分)	(月分)	る加算措置	7用
本年	年 度	(1. 200)	(1. 200)	(2.400)	有	
7	中 及	2.300	2. 300	4.600	1	
前	年 度	(1. 175)	(1. 175)	(2.350)	有	
自山	中 及	2. 250	2. 250	4. 500	有	
一般会計の制度		(1. 200)	(1. 200)	(2.400)	有	
一月又云	マロ ツ 門 没	2. 300	2. 300	4.600	月	

(注) ()内には、再任用職員の標準的な支給率を記載している。

(7) 定年退職及び応募認定退職に係る退職手当

X	分	20年勤続 の 者 (月分)	25年勤続 の 者 (月分)	35年勤続 の 者 (月分)	最高限度 (月分)	その他の 加 算 措 置 等	備考
支給	率等	24. 586875	33. 270750	47. 709000	47. 709000	応募認定退職 特例措置 (1年につき 3%以内)	
一般会計(支給	十の制度率等)	同	同	同	同	同	

(8) その他の手当

区			分	一般会計の制度との異同	差	異	0)	内	容
扶	養	手	当	司					
地	域	手	当	司					
住	居	手	当	司					
通	勤	手	当	司					

債務負担行為に関する調書

				1			\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \			ile ele					(単位 千円)
	事		項		唱	度額	前 年 支払義		ま で の (見込)額	当 該 支 払 義		以降の 生予定額	左の	財 源	内 訳
					12		期	間	金額	期	間	金額	国 庫補 助 金	企業債	損益勘定 留保資金等
詩	轰 汔	夬 i	済 夕	分											
兵下処	庫が理	東 (里	流 汚 事	域泥業		40, 400	平成17年令和6年	F度から −度まで	19, 022	令和7年 令和16年		21, 378	=	-	21, 378
兵下処	庫水理	東 (里	流 汚 事	域泥業		54, 338	平成18年		23, 980	令和7年 令和17年		30, 358	-	-	30, 358
兵下処	庫が理	<	流 汚 事	域泥業		89, 306	平成19年		35, 155	令和7年 令和18年		54, 151	-	-	54, 151
兵下処	庫水理	東 〈 里	流 汚 事	域泥業		305, 372	平成20年		112, 739	令和7年 令和19年		192, 633	-	-	192, 633
兵下処	庫水理	(流 汚 事	域泥業		218, 510	平成21年令和6年		72, 878	令和7年 令和20年		145, 632	-	-	145, 632
兵下処	庫が理	東 (里	流 汚 事	域泥業		30, 347	平成22年令和6年		10, 786	令和7年 令和21年		19, 561	-	-	19, 561
兵下処	庫水理	東 《 里	流 汚 事	域泥業		32, 065	平成23年令和6年		12, 242	令和7年 令和21年			-	-	19, 823
兵下処	か	東く	流 汚 事	域泥業		64, 937	平成24年		21, 631	令和7年 令和22年		43, 306	-	-	43, 306
兵下処	庫水理	東	流 汚 事	域泥業		93, 400	平成25年令和6年		30, 988	令和7年 令和23年		62, 412	-	-	62, 412
兵下処	か	<	流 汚 事	域泥業		35, 261	平成26年		11, 344	令和7年 令和24年		23, 917	-	-	23, 917
兵下処	庫水理	東 (里	流 汚 事	域泥業		96, 301	平成27年令和6年		14, 569	令和7年 令和25年		81, 732	-	-	81, 732

														(単位 千円)
	事	: :	項	ß	速度額			での支払 見込)額 T			降の支 予定額	左の	財源	内訳
						期	間	金 額	期	間	金額	国 庫補 助 金	企業債	損益勘定 留保資金等
兵下処	7.	k /	流步	린	67, 351		3年度から 年度まで	11.456	,	年度から 年度まで	55, 895	I	-	55, 895
兵下処	7.	東 k % 里 =	流步	린	94, 149)年度から 年度まで	6, 967		年度から 年度まで	87, 182	-	-	87, 182
兵下処	7.	k ?	流步	已	73, 281)年度から 年度まで	6, 521		年度から 年度まで	66, 760	I	-	66, 760
兵下処	庫の	k ?	流步	已	99, 188		:年度から 年度まで	7,504	:	年度から 年度まで	91, 684	-	-	91, 684
兵下処	7.	k /	流步	已	130, 660		年度から年度まで	4, 361		年度から 年度まで	126, 299	-	-	126, 299
兵下処	庫の表	k ?	流场	已	430, 387		年度から年度まで	4, 374	:	年度から 年度まで	426, 013	-	-	426, 013
兵下処	庫フェ	東 k ※ 里 =	5 沙	已	136, 831		年度から年度まで	627		年度から 年度まで	136, 204	-	-	136, 204
兵下処	庫の大	東 k ※ 里 =	流场		176, 041		年度から 年度まで	159		年度から 年度まで	175, 882	-	-	175, 882
兵下処	7.	k ?	流场	已	192, 026	令和	和6年度	668		年度から 年度まで	191, 358	-	-	191, 358
兵下処	7.	k ?	流步	린	1, 059, 519		-	-		年度から 年度まで	1, 059, 519	-	-	1, 059, 519
(正	弋庫	川処	施 ii 理区 £事業)	1, 257, 566		年度から年度まで	734, 293		年度から年度まで	523, 273	-	-	523, 273
(東部	7処3	施 該 里区) 毛事夢		1, 616, 076		-	-		年度から年度まで	1,616,076	-	-	1, 616, 076
				-		•		•	•					

_								(単位 千円)
事項	限度額	前年度末まる義務発生(当該年度以払義務発生	降の支 予定額	左の	財 源	内 訳
		期間	金額	期間	金額	国 庫補助金	企業債	損 益 勘 定 留保資金等
下水道施設(北部処理区)運転管理業務委託事業	645, 612	1	ı	令和7年度から 令和9年度まで	645, 612	_	_	645, 612
令和7年度 提出分								
下水道施設建設改 良 事 業	3, 742, 143	-	-	令和7年度から 令和8年度まで	3, 742, 143	1, 871, 071	935, 500	935, 572
下水道施設修繕工事	41, 592	-	-	令和7年度から 令和8年度まで	41, 592	-	-	41, 592
兵庫東流域 下水汚泥 処理事業	1, 319, 019	-	-	令和8年度から 令和36年度まで	1, 319, 019	-	-	1, 319, 019
建築資材価格等調 査業務委託	998	-	-	令和7年度から 令和8年度まで	998	499	200	299

令和7年度尼崎市下水道事業予定貸借対照表

(令和8年3月31日)

					(単位 千円)
	資	産	0)	部	
1 固 定 資 産					
(1) 有 形 固 定 資 産					
ア土地			17, 106, 842		
イ建物	17, 3	334, 610	11, 100, 012		
減価償却累計額		959 <u>,</u> 099	5, 375, 511		
ウ 構 築 物		347, 149			
減価償却累計額		307, 898	85, 039, 251		
エ機械及び装置	78, 7	749, 798			
減価償却累計額	<u>△</u> 52, 4	161, 941	26, 287, 857		
才 車 両 運 搬 具		40,628			
減価償却累計額	\triangle	38, 604	2, 024		
カ 工具、器具及び備品	1	11,820			
減価償却累計額	\triangle	83,635	28, 185		
キ 建 設 仮 勘 定			1, 892, 719		
有形固定資産合計				135, 732, 389	
(2) 無 形 固 定 資 産					
ア電話加入権			918		
イ 施 設 利 用 権			2, 381, 616		
ウソフトウェア			12, 898		
無形固定資産合計				2, 395, 432	
(3) 投資その他の資産					
ア 投 資 有 価 証 券			3, 500, 000		
イ 出 資 金			12, 874		
ウ破産更生債権等		11, 155			
貸 倒 引 当 金	\triangle	11, 116	39		
エその他投資			145	0 510 050	
投資その他の資産合計				3, 513, 058	444 040 050
固定資産合計					141, 640, 879
2 流 動 資 産					
(1) 現 金 ・ 預 金				20, 537, 882	
(2) 未 収 金			1, 393, 894	20,001,002	
貸倒引当金			\triangle 27, 425	1, 366, 469	
(3) 前 払 金				254, 300	
(4) その他流動資産				100	
流動資産合計					22, 158, 751
資 産 合 計					163, 799, 630

	負	債	\mathcal{O}	部	
3 固 定 負 債 (1) 企 業 債 ア 建設改良等の財業に債 充てるための企業 債 合 計 (2) 引 当 金 ア 退職給付引当金 引 当 金 合 計 固 定 負 合 計		-	24, 412, 320 737, 903	24, 412, 320 737, 903	25, 150, 223
4 流 動 負 (1) 企 業 の財金 ア 建 のの動 会 (2) 未 当 引 (3) 引 当 引 当 (3) 引 与 利 引 (4) 預 少 動 会 (4) 預 の 他 会 (4) そ の 動 会 (5) そ の 動 会		-	2, 171, 359 52, 014 10, 310	2, 171, 359 2, 752, 267 62, 324 294, 440 100	5, 280, 490
5 繰 延 収 益 (1) 長 期 前 受 金 長期前受金収益化累計額 繰 延 収 益 合 計 負 債 合 計	資	本	Ø	135, 748, 444 △ 80, 646, 125 部	55, 102, 319 85, 533, 032
6 資 本 金		·			44, 772, 691
7 剰 余 条 無 金金金額金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金金		-	1, 364, 842 8, 538, 300 197, 225 4, 658, 384 194 1, 092, 821 1, 668, 862 13, 307, 136 2, 666, 143	17, 520, 628 15, 973, 279	33, 493, 907 78, 266, 598 163, 799, 630

注記

- 1 重要な会計方針
- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
 - ア 満期保有目的債券 償却原価法による。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
 - ア 有形固定資産
 - (ア) 減価償却の方法 定額法による。
 - (イ) 主な耐用年数

建物15~50年構築物15~50年機械及び装置6~20年工具、器具及び備品4~8年

- イ 無形固定資産
- (ア) 減価償却の方法 定額法による。
- (イ) 主な耐用年数

施設利用権 15~50年 ソフトウェア 5年

(3) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、年度末における支給見込額に基づき、当該年度の負担に属する額を計上している。

ウ 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、年度末における支給 見込額に基づき、当該年度の負担に属する額を計上している。

工 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権、貸倒懸念債権、破産更生債権等それ ぞれの貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

(4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

- 2 予定キャッシュ・フロー計算書等関連
- (1) 重要な非資金取引 該当事項なし。
- 3 予定貸借対照表等関連
- (1) 企業債の償還に係る他会計の負担

令和6年度において、貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は16,841,781千円である。

令和7年度において、貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。)のうち、他会計が負担すると見込まれる額は16,680,887千円である。

(2) 引当金の目的使用による取崩しについて

ア 退職給付引当金

令和6年度において、退職手当として48,683千円を支給するため、退職給付引当金48,683 千円を取り崩す。

イ 賞与引当金

令和6年6月に、期末手当及び勤勉手当として71,633千円を支給するため、賞与引当金44,783千円を取り崩す。

令和7年6月に、期末手当及び勤勉手当として75,178千円を支給するため、賞与引当金45,148千円を取り崩す。

ウ 法定福利費引当金

令和6年6月に、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として14,525千円を支出するため、法定福利費引当金8,002千円を取り崩す。

令和7年6月に、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として14,727千円を支出するため、法定福利費引当金8,989千円を取り崩す。

工 貸倒引当金

令和6年度において、債権5,638千円を不納欠損処理するため、貸倒引当金5,638千円を取り崩す。

令和7年度において、債権4,666千円を不納欠損処理するため、貸倒引当金4,666千円を取り崩す。

4 リース契約により使用する固定資産

(1) リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた 会計処理によっている。

(2) 未経過リース料相当額

ア 賃貸借処理を行っている所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相 当額

(ア) 令和6年度末の未経過リース料相当額

1年内	1,233千円
1年超	1,850千円
計	3,083千円

(イ) 令和7年度末の未経過リース料相当額

1年内	1,233千円
1年超	617千円
 計	1,850千円

令和6年度尼崎市下水道事業予定損益計算書(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

1			(単位 十円)
1 営業収益			
(1) 下水道使用料	5, 399, 700		
(2) 雨水処理負担金	4, 339, 132		
(3) 他 会 計 負 担 金	62, 690		
(4) その他営業収益	88, 738	9, 890, 260	
2 営業費用			
(1) 管 き ょ 費	184, 909		
(2) ポ ン プ 場 費	851, 249		
(3) 処 理 場 費	1, 714, 111		
(4) 水 質 管 理 費	4, 025		
(5) 水洗化促進費	779		
(6) 水洗便所貸付事業費	55		
(7) 流域下水道維持管理負担金	1, 375, 771		
(8) 流域下水汚泥処理負担金	83, 925		
(9) 業 務 費	278, 819		
(10) 総 係 費	265, 048		
(11) 給 与 費	546, 274		
(12) 減 価 償 却 費	6, 528, 168		
(13) 資 産 減 耗 費	148, 644	11, 981, 777	
営 業 損 失			2, 091, 517
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	10, 961		
(2) 国 庫 補 助 金	65, 500		
(3) 他 会 計 補 助 金	7, 245		
(4) 長期前受金戻入	2, 901, 160		
(5) 雑 収 益	5, 323	2, 990, 189	
4 営業外費用		_, , 2	
(1) 支払利息及び	356, 533		
(1) 企業債取扱諸費 (2) 雑 支 出	135, 622	492, 155	2, 498, 034
経常利益			406, 517
/			400, 511

5	特 別	利	益						
(1) 過年度	損益	修 正	益		1	1		
6	特 別	損	失						
(1) 過年度	損益	修 正	損	3	3 <u>, 636</u>	 3,636	\triangle	3, 635
	当 年	度 純	利	益					402, 882
	前年度繰	越利益	监剰 余	金					C
	そ の 利 益 剰	他 余 金		分 額				1	, 000, 000
	当年度未	机 分 利	益 剰 全	: 全				1	402 882

令和6年度尼崎市下水道事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

					(単位 千円)
	資	産	0	部	
1 固 定 資 産					
(1) 有形固定資産					
ア土地			17, 106, 842		
イ建物	17,	188, 100	, ,		
減価償却累計額		651, 803	5, 536, 297		
ウ 構 築 物	206,	071, 038			
減価償却累計額	<u>△</u> 119,	272, 974	86, 798, 064		
エ 機 械 及 び 装 置	77,	620, 664			
減価償却累計額	\triangle 50,	942, 808	26, 677, 856		
才 車 両 運 搬 具		40,628			
減価償却累計額	\triangle	38, 604	2, 024		
カ 工具、器具及び備品		107, 549			
減価償却累計額	\triangle	80, 845	26, 704		
キ 建 設 仮 勘 定			1, 308, 136		
有形固定資産合計				137, 455, 923	
(2) 無 形 固 定 資 産					
ア電話加入権			918		
イ 施 設 利 用 権			2, 289, 815		
ウ ソ フ ト ウ ェ ア 無 形 固 定 資 産 合 計			16, 015	9 206 749	
無形固定資産合計(3)投資その他の資産				2, 306, 748	
ア投資有価証券			2, 500, 000		
イ 出 資 金			12, 874		
ウ破産更生債権等		10, 526	12,011		
貸倒引当金	\triangle	10, 489	37		
エその他投資		,	145		
投資その他の資産合計				2, 513, 056	
固定資産合計					142, 275, 727
2 流 動 資 産					
(1) 現 金 · 預 金				21, 047, 185	
(2) 未 収 金			1, 321, 056		
貸 倒 引 当 金			\triangle 26, 783	1, 294, 273	
(3) 前 払 金				254, 300	
(4) その他流動資産				100	00 505 050
流動資産合計					22, 595, 858
資 産 合 計					<u>164, 871, 585</u>

	負	債	0)	部	
3 固 定 負 債 (1) 企 業 債 ア 建設改良等の財源に債 充てるための企業 債 合 計 (2) 引 当 金 ア 退 職 合 引 当 財 当 金 合 計 固 定 負 債 合 計			25, 183, 679 641, 130	25, 183, 679 641, 130	25, 824, 809
4 流 動 負 債債 (付) を			1, 674, 090 45, 148 8, 989	1, 674, 090 2, 726, 702 54, 137 294, 440 100	4, 749, 469
5 繰 延 収 益 (1) 長 期 前 受 金 長期前受金収益化累計額 繰 延 収 益 合 計 負 債 合 計	資	本	D	134, 565, 065 △ 78, 270, 006	56, 295, 059 86, 869, 337
6 資 本 金				HIP	44, 772, 691
7 剰 余 無 (1) 資 を 報 金 金 金 額 金 金 金 額 金 金 金 金 額 金 金 金 金 額 金 金 金 金 金 額 金			1, 364, 842 8, 538, 300 197, 225 4, 657, 295 194 1, 092, 821 1, 668, 862 14, 307, 136 1, 402, 882	17, 519, 539 15, 710, 018	33, 229, 557 78, 002, 248 164, 871, 585